

## 令和2年2月分 三河港 貿易概況（速報）の要旨

令和2年2月分について、輸出は「鉄鋼」などが増加したものの、「自動車」、「船舶類」などが減少したことから対前年同月比26.0%の減少となった。また、輸入は「建設用・鉱山用機械」などが増加したものの、「自動車」、「荷役機械」などが減少したことから、同28.7%の減少となった。

その結果、差引額は1,472億円（同25.1%の減少）となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
三河港	1,963億円	▲26.0%	491億円	▲28.7%	1,472億円	▲25.1%
	8カ月連続の減少		3カ月ぶりの減少			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率		
輸出	増加品目	(1) 鉄鋼	16億円	+161.0%	輸入	増加品目	(1) 建設用・鉱山用機械	1億円	37倍		
		(2) 金属鉱及びくず	7億円	+205.0%			(2) 魚介類及び同調製品	2億円	+75.7%		
		(3) 石油製品	10億円	+17.5%			(3) 果実	0億円	全増		
	減少品目	(1) 自動車	1,867億円	▲26.6%		減少品目	(1) 自動車	436億円	▲26.6%		
		(2) 船舶類	28億円	▲41.2%			(2) 荷役機械	0億円	▲92.3%		
		(3) 荷役機械	3億円	▲60.8%			(3) 粗鉱物	0億円	▲99.1%		
地域別動向		北米、西欧が減少、中南米は増加				地域別動向	西欧、アジアが減少、中東欧・ロシア等は増加				

（参考）ドルレートは、109.50円（前年同月比0.1%、0.16円の円高）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。